

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2021-155
12月24日～1月24日

福岡県警 × システムマネジメント学科 PBL

福工大生と福岡県警の連携による交通事故抑止活動

学生2名が乱横断の巡視や夜間交通事故防止のための反射板の配布を行いました

令和3年12月22日の夕刻、交通事故に関する課題解決に取り組んでいる本学の学生2名が、福岡県警察の警察官と協力し、死亡事故抑止のため乱横断者の取り締まりや、歩行者への反射板配布活動を実施しました。これは「年末の交通安全県民運動」の一環として行われました。

乱横断とは、横断歩道以外を渡ったり、横断歩道でも信号を無視して渡ったりすることで、福岡県では乱横断による死亡事故が増加傾向にあり、喫緊の課題となっています。活動を行った場所は、JR福工大前駅周辺から和白交差点に抜ける県道で、特に和白病院前付近では朝の通勤通学時間帯や夕方の帰宅時間帯で乱横断が多く見られる場所です。



活動に参加したのは、システムマネジメント学科藤岡教授と3年の下江博文さん、柿原義信さん。藤岡教授と学生2人は、福岡県警察東警察署交通第一課の警察官3名と福岡県警察本部交通部交通企画課の警察官3名とともに、乱横断をする人がいないか巡視したり、高齢者を中心に声をかけたり、夜間に車から見やすくなる反射板の効果の説明と持っているバッグへの取り付けを行ったりしました。1時間の活動で、乱横断者1名への注意説明と、約100人の歩行者への反射板配布を行いました。

活動に参加した学生は、「多くの方に呼びかけを行うことができ、さらに警察の方に交通事故に関するお話を直接伺えたので大変良い経験になりました。」と話していました。

今後も本学は、福岡県警察と協力し、交通事故抑止に向けた活動を続けていきます。

(システムマネジメント学科、社会連携室)



配布した
反射板のキーホルダー



福岡県警の方と藤岡教授（左から3番目）、参加学生（中央）